



2020年7月21日

各位

上場会社名 日本鑄造株式会社
 代表者 代表取締役社長 鷲尾 勝
 (コード番号 5609)
 問合せ先責任者 経理部長 池田 憲英
 (TEL 044-322-3751)

2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年4月24日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としました2021年3月期の業績予想および配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	4,900	△110	△40	△30	△5.85
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,295	△28	△20	13	2.61

(2) 2021年3月期 通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	11,700	190	260	170	33.13
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	12,091	425	457	331	64.53

2. 連結業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が当社グループに与える影響について未確定要素が多く、合理的な算出が困難なことから業績予想を未定としておりました。当第1四半期連結累計期間に素形材部門において、新型コロナウイルス感染症拡大による原油価格の下落を受け、油井管圧延用鑄鋼品の需要が減少したことに加え、鑄鉄連続鑄造材等の販売は減少しておりますが、半導体製造装置向け及び大型鋸山機械向け鑄鋼品やエンジニアリング部門への影響は限定的で生産活動に大きな影響は生じておりません。以上の状況に大幅な変化はないと仮定し、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて業績予想を公表いたします。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 配当予想について

(1) 配当予想

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2020年4月24日公表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想 (2020年7月21日予想)	0.00	15.00	15.00
前期実績 (2020年3月期)	0.00	25.00	25.00

(2) 配当予想の理由

業績予想が困難であることから未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。

以 上